

障害福祉には 感動があります！



知ってください 障害のある人を支える仕事



写真提供 社会福祉法人安積愛育園

車いすを押ししたり、食事の介助をしたりすることだけが障害福祉の仕事ではありません。

障害者の一般企業等への就労や、福祉施設等で作る商品の販売、
住み慣れた地域での暮らし、農業や伝統産業・芸術分野との協業、
障害児の預かりなど、新しい支援のかたちが急速に伸びる障害福祉の世界では
多種多様な人材が求められています。

生活を支えるためには多様なスキルが必要

「通う・働く」を支える仕事

障害者の就労や日中の活動を支えます。就職先や施設での作業内容は幅広く、必要とされる仕事の内容もさまざまです。
特に、障害者の生み出す製品やアート作品等のアピール、
就労や作業受注に関する企業・行政等との調整は、近年重要性が増しています。



障害者が働きやすくなるよう、
企業にアドバイスします

働きたい障害者と採用したい
企業の「橋渡し」をします

就労先の仕事に早く
慣れるよう、サポートします

請負作業の受注に向けて、
行政や企業と折衝します

いっしょに農作業に
汗を流します

作り手の障害特性を見極めて、
魅力ある商品を企画します

生製品のネット通販を
強化します

グループホームなどへ
利用者を送迎します



「通う・働く」を支えるサービス

- ▶ 日中に通う 生活介護、地域活動支援センターなど
- ▶ 就労を支える 就労継続支援、就労移行支援、就業・生活支援センターなど
- ▶ 障害児の支援 放課後等デイサービス、児童発達支援など

直接的な介助や家事の援助だけでは、障害者の生活は成り立ちません。障害者の「通う・働く」と「暮らす」を、様々なチカラが支えています。

他にもたくさん! 生活を支える職種

こうしたたくさんの施設や機関、サービスを調整するのが相談支援専門員という仕事です。そのほか、訪問看護などの医療サービス、成年後見人や社会福祉協議会など権利擁護関係者、障害児であれば学校など、多種多様な機関・職種が協力しあいながら一人ひとりを支えていくのが障害福祉の特徴です。

「暮らす」を支える仕事

障害者の生活基盤を支える仕事です。グループホームや入所施設等での直接的な介助・支援のほか、障害者の移動や余暇、一人暮らしの人の相談対応、調理や家事など幅広い生活場面を支えるための職種やスキルが必要とされます。



家事援助や
身体介助などを行います

グループホームで
食事をつくります

一人暮らしの障害者の相談に
のり、問題を解決していきます

タブレットやカードを使って、
コミュニケーションを円滑にします

かかりつけ医と連携して、
健康管理を行います

休日などに、
一緒に出かけます

提供した支援の
報酬を請求する
手続きをします



「暮らす」を支えるサービス

- ▶ **居住の場** グループホーム（共同生活援助）、入所施設、ショートステイ（短期入所）など
- ▶ **訪問して支える** ホームヘルプ（居宅介護、重度訪問介護）、自立生活援助など
- ▶ **外出等につきそう** ガイドヘルプ、移動支援、行動援護など

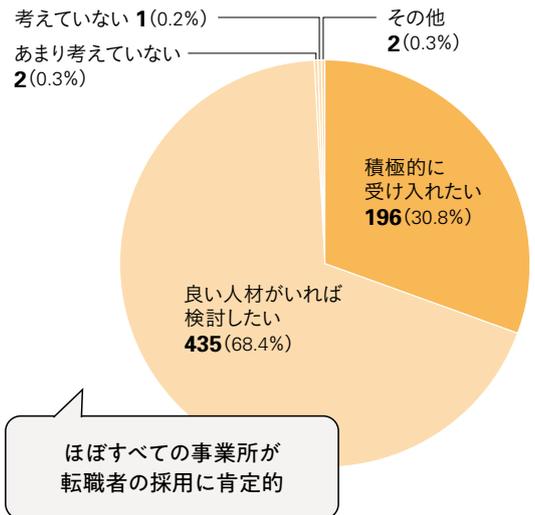
他業種からの転職者が求められています!

障害福祉の職場では、高齢者福祉や児童福祉などからの転職者も多いですが、一般企業の出身者も少なくありません。

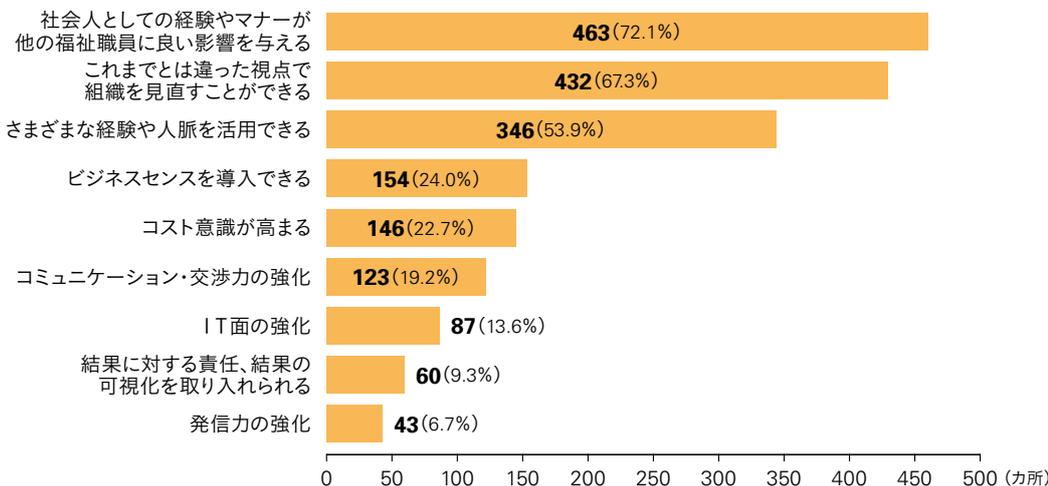
実際に雇用する事業者側も、転職者の採用に非常に前向きです。全国の障害福祉事業者を対象に行ったアンケートでは、ほぼすべての事業者が転職者の採用を前向きに考えています(右の円グラフ)。その背景には障害福祉分野の深刻な人材不足もありますが、転職者の経験や各種スキルを評価する事業所も多数あります(下のグラフ)。

一方で、待遇面や専門性など転職へのハードルもあります。しかしながら、公的な社会保障として運営される障害福祉事業は仕事として安定していることも特徴です。また、通所施設等では日中の仕事の主になるのに対し、グループホームなどでは休日勤務や夜勤があるぶん柔軟に休暇が取れるなど、働く人の生活スタイルに合わせた働き方も実現できます。

Q 企業などからの「転職者」の受け入れについて、あなたはどのように考えていますか？



Q 企業などからの「転職者」を採用するメリットはどのようなものがあるとお考えですか？(複数回答可)



(注釈)
調査は2020年8月18日～9月30日に実施。質問紙またはウェブ上のフォームで回答を依頼し、以下のとおり回収した。
●事業所向けアンケート
642件
(質問紙:441件、ウェブ:201件)

もっと詳しく
知りたい人は



障害福祉への転職者インタビューや、仕事のQ&Aなど、転職にあたって知りたい内容が掲載された『障害福祉業界への転職 BOOK 福祉ではたらく』を、全国のハローワーク、または下記ウェブサイトでご覧いただけます。障害福祉の仕事の考えるとき、ぜひ手に取ってください。

■一般社団法人スローコミュニケーション

<https://slow-communication.jp/info/2609/>

本票は厚生労働省令和2年度障害者総合福祉推進事業費補助金「潜在的福祉人材に関する調査」により作成されました。

